

# 長崎高教組新聞

発行  
〒850-0013 長崎市中川2丁目2番5号  
長崎高教組会館  
長崎県高等学校教職員組合  
☎ (095)-827-5882  
FAX (095)-826-2976  
編集責任者 小田 誠  
購読料 一部10円  
組合員は組合費に含む  
メールアドレス  
naga-kks@fsinet.or.jp



長崎高教組は、6月20日、諫早高城会館で第86回定期大会を開催しました。各支部・分会の代議員50人、本部5人が参加しました。

鍛冶副委員長の熱のこもった開会宣言ののち、小田委員長が執行委員会を代表して3点にまとめ、挨拶を行いました。要旨は別掲の通りです。

続いて、全教書記次長 土方功さんから全教執行委員会の挨拶（要旨）

## 長崎高教組第86回定期大会開催

# 熱い発言の連続に感動

## 若い教職員の思いと「戦争法制」を廃案に 追い込む決意に満ちあふれた感動の定期大会

「長崎高教組組織建設3か年計画」を組合員みんなで共有し、組織の拡大・強化をすすめます

「3か年計画」を策定するにあたって次の4点を確認

- ①組合活動の合法性
- ②高教組が実現した成果とはたしてきた役割
- ③高教組運動継続のために専従役員体制維持・拡大の重要性
- ④組織の拡大が不可欠

その上で、「3か年計画」のとりくみの基本的な考え方として次の2点を確認

民主主義の学習と実践をすすめて、未来の主権者に真の民主主義を根付かせる教育実践が求められています

第二次世界大戦でのポツダム宣言受諾・降伏文書調印後に連合国軍最高司令官総司令部の指導でなされた一連の改革により確立された日本の民主主義は、欧米に比し、下からの運動で獲得したものでなく、上から下されたところに弱点やジレンマがあります。

明治学院大学教授で作



会場の田向さんから6月21日佐世保、旧戸尾小で開催される「戦争法制反対集会」の紹介と参加の呼びかけがありました。

また、全教共済の自動車共済を中心とする呼びかけと、自動車共済に関するアンケート回答者(254人)を対象とした抽選会が行われ、12人にドライブレコーダーが当たりました。定期大会に参加された方で当たった方もいて、大喜びでした。当選者は、別に掲載します。

「憲法を守り、いかす」思いを共有して、「戦争法制」を廃案におこむ運動に全力でとりくみましょう

アジア・太平洋戦争の反省の上に立って、日本国憲法を制定し、恒久平和主義を高らかに謳い、9条に誓って戦後70年間「戦争をしない国」として世界の国々から信頼さ

意見が通らなかつた少数派が、それでも、「ありがとう」ということのできるシステムであるという一文を紹介しました。

自分の意見に与しない相手をすぐ罵倒する風潮が強まる中、そして多数の論理で早々に憲法すら変更されそうに現在、私たちは民主主義に試されているといえます。学習を深め、実践を行い、未来の主権者に真の民主主義を伝えていきましょう。

高橋氏の「民主主義とは

5月7日付け総発18号で募集した「組織拡大・強化の標語」について27作品応募があり、大会参加の代議員で投票をしていただき、最優秀賞1作品と優秀賞2作品を決定しました。午後の休憩時間に表彰を行いました。

表彰作品、受賞者は別掲します。今後、組織拡大強化のとりくみに活用していきます。

午後の再開に先駆けて、高退教の吉岡事務局長から、高退教の紹介と退職後の加入の呼びかけがありました。高退教のスローガン

「一楽しくなければ、集まらない。真面目でなければ、続かない」が紹介され、同時に「高退教は高教組の最大の応援団である」として高教組運動への積極的な支援を表明しました。

第2号議案、第3号議案を中心とする討論の中からは、「組織・拡大強化」に関わって、新規加入者自身や新規加入者を迎えた分会からユーモアを交えた報告がなされ大いに盛り上がる同時に、障害児学校分会から積極的な発言がありました。また、18歳選挙権への対応や、夏季教研の内容紹介などもありました。「憲法、平和、民主主義」に関わっては、おおとり運送争議の支援、「戦争法制」阻止中央行動の報告が力強く行われました。発言者は、本部をのぞいてのべ22人でした。

討議終了後、議案の採決が行われ、「2014年度決算」「2015年度運動方針」「長崎高教組組織建設3か年計画」「2015年度予算」「選挙管理委員会」「大会スローガン」の6つの議案が採決されました。

次号で、討論の概要を紹介いたします。

家の高橋源一郎さんの「僕らの民主主義なんだぜ」(朝日新書)が話題になっています。東日本大震災と原発事故をきっかけに表面化した日本の民主主義の脆弱化克服のため、民主主義の基盤となる対話の重要性を高橋氏は訴えています。民主主義は、最後は多数決に拠るとしても、それ以前に少数の意見に耳を傾け、対話をふまえて結論に進みます。民主主義の真の姿として、高橋氏の「民主主義とは

「憲法を守り、いかす」思いを共有して、「戦争法制」を廃案におこむ運動に全力でとりくみましょう

アジヤ・太平洋戦争の反省の上に立って、日本国憲法を制定し、恒久平和主義を高らかに謳い、9条に誓って戦後70年間「戦争をしない国」として世界の国々から信頼さ

反「の指摘や「立憲主義に反する」という声を無視し、数の論理で「戦争法制」を強行採決しようとしています。

昨年3月以来、長崎高教組は「怒りの青龍」「護憲の赤龍」のとりくみを通して、安倍政権への怒りと憲法についての学習を深め、憲法を守りいかす思いを高めてきました。平和主義が危機に直面している今、声をあげ、行動を起こすことが必要です。私たちがすべきことは、まず数の論理を越えることは可能であると信じ、それを広めていくこと。そして数の論理を超える世論を形成すること。そのために声をあげ、行動を起こすことです。

世論の高まり、国会への直接行動、国会議員への直接行動で「戦争法制」

「一楽しくなければ、集まらない。真面目でなければ、続かない」が紹介され、同時に「高退教は高教組の最大の応援団である」として高教組運動への積極的な支援を表明しました。

第2号議案、第3号議案を中心とする討論の中からは、「組織・拡大強化」に関わって、新規加入者自身や新規加入者を迎えた分会からユーモアを交えた報告がなされ大いに盛り上がる同時に、障害児学校分会から積極的な発言がありました。また、18歳選挙権への対応や、夏季教研の内容紹介などもありました。「憲法、平和、民主主義」に関わっては、おおとり運送争議の支援、「戦争法制」阻止中央行動の報告が力強く行われました。発言者は、本部をのぞいてのべ22人でした。

討議終了後、議案の採決が行われ、「2014年度決算」「2015年度運動方針」「長崎高教組組織建設3か年計画」「2015年度予算」「選挙管理委員会」「大会スローガン」の6つの議案が採決されました。

次号で、討論の概要を紹介いたします。



### 「組織建設3か年計画」 組織拡大・強化

### 標語

【最優秀賞】  
組合は 出逢いふれ会い 高め愛

【優秀賞】  
現在の課題と明日への希望、共に語ろう 高教組

生きがい 生徒と仲間の 笑顔から  
西陵分会 下宿泰次先生

井野口隆一先生

### 全教共済 「新採総当たりキャン ペンプレゼント」

本部に報告のあった以下の12校にプレゼントをお渡ししました。

- 長崎工業②
- 長崎鶴洋①
- 佐世保南②
- 佐世保北②
- 佐世保特別支援⑥
- 大村工業③
- 島原工業②
- 島原農業②
- 口加①
- 猶興館②
- 鹿町工業②
- 老岐商業②

(丸数字は新採数)  
未報告の分会は早急にご報告ください。

### 全教共済 「マモルトートバッ グプレゼント」

今年度総合共済等新規加入があった分会です。

- 長崎工業
- 佐世保特別支援
- 川棚特別支援
- 波佐見
- 五島定時
- 対馬
- 虹が原対馬分教室
- 本人・勧誘者へのクオカードはすでに渡し済み。

最優秀賞受賞者井野口先生の言葉  
「組合」の「あい」をキーワードにして、組合でのさまざまな「出逢い」や「ふれ会い」は、互いを高めあう「高め愛」が可能であり、「高め愛」をみながら実現していこうという気持ちを表現しました。

## 国会周辺は燃え上がっています

6月13日田島さん(波佐見)、6月14日田島さん・田中さん(大村工業)、6月18日菅さん(小浜)・岡山さん(明誠)、6月22日鈴木さん(鳴滝夜間)・立川さん(大村城南)、6月24日古川さん(大村定時)・寺田さん(小浜・本部)が、「戦争法制」を廃案にするための集会、国会包囲行動、座り込みに参加しています。9月までの国会の延長が決まりました。まだまだ闘いは続きます。多くの先生方、特に若い先生方に、国会周辺の状況を見て、肌で感じて、長崎で、学校で行動を起こすことを期待します。参加希望者は本部にご連絡ください。

2日目は朝から、国会議事堂の近くで、「憲法闘争全国交流集会」があり、それに参加しました。この集会には憲法共同センター関係の人が全国から100人弱集まり、交流を行いました。NHKの日曜討論に参加した村自民党副総裁とのバトルの話は、

この2日間の行動は、今まで参加したどの中央動員よりも内容が濃く、充実したものでした。戦争法案は必ず阻止できるという確信が2日間でした。



土方功全教書記次長の挨拶(要旨)  
「戦争法制」を廃案に追い込む国民的共同を！  
自衛隊をいつでもどこでも海外派遣させる二つの法案は、いかに言葉をごまかそうとでも、「戦争法案」そのもので、「憲法違反」「立憲主義の否定」は明らかです。安倍政権が合憲論の根拠として出してきた、59年の砂川事件最高裁判決は集団的自衛権に触れておらず、また72年の政府見解は真正面から集団的自衛権を違憲としています。

国会周辺の座り込みには、全教の旗も日教組の旗もへんぼんと翻り、戦争法案一廃案での一点共同の運動の力強さを感じます。衆院特別委員会での中谷防衛大臣が事務方

「戦争立法」を許すな！  
『戦争立法』を許すな！5・31つどい&パレード」に850人の先生方が集まりました。さいたま市での「5・31オール埼玉総行動 集団的自衛権

を支持してくれる組合にわたって来ています。喜びを感じています。若い先生方は、組合員からの「声かけ」を待っています。経験に乏しく、若い教員

大阪都構想住民投票、沖縄辺野古基地移転反対では国民の声を結集することができました。安倍「教育再生」の策動、原発再稼働の動きなどのさまざまな安倍政権の動きに対して、国民の声を高

「組合員からの「声かけ」を待っている若い先生がいる  
今年、高校教員となった娘が教科指導、初任研修活動指導など厳しい労働環境に置かれていた中で、組合員から

面する若い人々の中に不安が広がっていることを示しています。今こそ、国民的共同を実現すべきです。

「戦争法案」は阻止できると確信した2日間  
波佐見高校分会 田島 章

### 自動車共済 「ドライブレコーダー」 当選者

- 前田 祥紀(五島定)
  - 野田 達也(佐世保中央屋)
  - 田中 悟(大村工業)
  - 植木 幹茂(桜ヶ丘特支)
  - 寺川 典子(鳴滝夜間)
  - 富永ひとみ(鳴滝通信)
  - 中村 博之(鶴南特支)
  - 山口 昭宏(佐工定)
  - 亀山 大輔(島原農業)
  - 立川 浩(大村城南)
  - 長嶋 正彦(高退教)
  - 藤田加代子(高退教)
- 近日中に景品をお届けします。

- 昨年度の夏季教研での当選者も紹介します。
- 久米 英彦(佐工全日)
  - 石橋 明子(長崎商業)
  - 藤本 和弘(口加)
  - 松尾 幸祐(国見)
  - 国分 正博(諫早商業)
  - 淵上 隆(長工定時)
  - 松尾 親義(鳴滝夜間)
  - 緒方 毅(高退教)
  - 辻 裕子(高退教)
  - 吉武 輝美(高退教)

全教共済(長共済)では、今後も加入者に還元する企画を計画したいと考えています。今後とも、よろしく願っています。